令和６年度　多職種連携のためのステップアップ講座

地域の皆で集めた ＡＣＰのかけらをどう活かすのか？

本人が望む最期を実現するために、医療・介護現場の「看取り」に対する困難感、支援の難しさに触れながら、どのような支援のあり方やプロセスが求められているのか、一緒に学んでみませんか？

12/18 Wed.

14:00～15:30（受付13:30）

↑申込はコチラ

- 定　　員：先着500名
- 申込期間：10/15 Tue.～11/15 Fri.
- 形　　式：オンライン
- 受 講 料：無料
- 対　　象：医療・介護関係者　等

講師：日下部 明彦　医師

1996年横浜市立大学医学部卒業。2007年横浜甦生病院ホスピス病棟長、2012 年みらい在宅クリニック副院長。2014 年より横浜市立大学総合診療医学准教授としてご活躍。2023年より横浜市医師会常任理事に就任。消化器内科医、ホスピス医、在宅医を経験し、各医療現場から見えた緩和ケアの地域連携や卒前卒後教育に取り組む。

2023年8月放送 NHK きょうの健康「もしもの時に備えて(胃ろう)」に出演するなど、もしもの時のことを考えておくことの大事さをわかりやすく伝えている。

主催：県央ネットやまなし　在宅医療・介護連携分科会（甲府市/韮崎市/南アルプス市/甲斐市/笛吹市/北杜市/山梨市/甲州市/中央市/昭和町）

お問い合わせ：055-237-5484（甲府市役所健康政策課）